NEWS RELEASE

2026 年 10 月 15 日
西日本旅客鉄道株式会社

JR 西日本が参画する共同企業体による、「奈良市包括的道路維持管理業務委託」の事業開始について

～JR 西日本初となる道路分野の官民連携事業の参画～

西日本旅客鉄道株式会社（代表取締役社長：倉坂昇治、本社：大阪府大阪市（以下、JR 西日本））が構成企業として参画する共同企業体は、奈良市と「奈良市包括的道路維持管理業務委託」に係る契約を締結し、2026 年 10 月 1 日から事業を開始しました。本事業は、JR 西日本として初となる道路分野の官民連携事業への参画です。

近年、道路、上下水道、公園、公共施設等の社会インフラでは、施設の老朽化、担い手不足、財源不足が課題となっています。JR 西日本グループは「中期経営計画 2030」において、インフラソリューション分野を 3 つの重点分野の 1 つとして位置づけ、「総合インフラマネジメント事業 JCLaaS※1」を通じて、鉄道で培った技術・マネジメントノウハウを社会インフラ分野へ展開しています。

本事業において JR 西日本は、代表企業である奈良市建設業協同組合※2 と連携し、市民の皆様からの通報情報、巡回結果、作業情報などを一元的に管理するとともに、業務全体のマネジメントをサポートします。実施状況を継続的に確認し、改善を図ることで、道路施設の安全性・機能性の確保、市民サービスの向上および予防保全型管理への転換に取り組みます。

JR 西日本は今後も JCLaaS を通じて、社会インフラ分野における事業拡大を図り、鉄道事業で培った技術・マネジメントノウハウを活かしながら、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

今回ご案内の取り組みは、SDGs の 17 のゴールのうち、特に 3 番、9 番、11 番、13 番、17 番に貢献するものと考えています。

JR西日本グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

【別紙】

＜事業概要＞

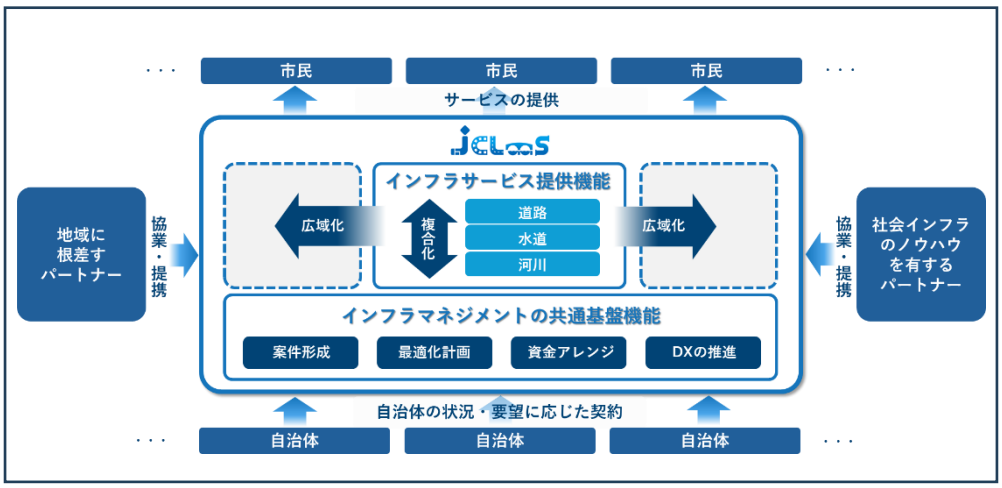
事業名称	奈良市包括的道路維持管理業務委託
発注者	奈良市
受注者	奈良市建設業協同組合・西日本旅客鉄道株式会社包括的道路維持管理業務委託共同企業体 代表企業：奈良市建設業協同組合 構成員：西日本旅客鉄道株式会社
契約金額	288,695,000 円（税込）
事業期間	2026 年 10 月 1 日～2027 年 9 月 30 日
対象業務	① 統括マネジメント業務　⑦ 案内標識等管理業務 ② コールセンター業務　⑧ 植栽管理業務 ③ 巡回業務　⑨ 害虫対応業務 ④ 交通安全確保業務　⑩ 清掃業務 ⑤ 災害対応業務　⑪ 法定外公共物等管理業務 ⑥ 補修・修繕業務　⑫ 埋設管 TV 調査業務

※1 ＜総合インフラマネジメント事業 JCLaaS（ジェイクラース）＞

道路、上下水道、公園、公共施設等の社会インフラにおける、施設・設備の老朽化、担い手不足、財源不足といった課題に対して、広域・多分野連携・長期的なインフラマネジメントによる効率化の推進により課題解決をめざす事業です。JR 西日本グループの総合力を駆使するとともに、様々なパートナーと共に持続可能なまちづくりへの貢献をめざします。

「奈良市包括的道路維持管理業務委託」では、鉄道インフラの維持管理で培った知見を生かし、業務実施計画、定例報告・会議運営、ICT を活用した案件管理・データ分析、業務改善等の統括マネジメントを支援します。

【JCLaaS の事業概要イメージ】



※2＜奈良市建設業協同組合＞

奈良市内の建設事業者で構成され、地域に根差した技術力と機動力を生かして、道路をはじめとする社会インフラの整備・維持に取り組んでいます。本業務では代表企業として、現場業務の実施、組合員企業との連携および業務全体の運営を担います。